

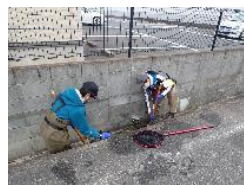
事業の背景・目的

岡山県南部と広島県福山市に生息する国内希少野生動植物種スイゲンゼニタナゴの分布状況は、正確な情報が得られていないのが現状である。令和2年度は、環境DNA分析と魚類採捕調査により、岡山県と広島県におけるスイゲンゼニタナゴの分布域の現状を明らかにすることを目的として事業を実施した。また、スイゲンゼニタナゴに悪影響を与えると考えられる外来魚の分布の現状についても明らかにした。

事業の内容

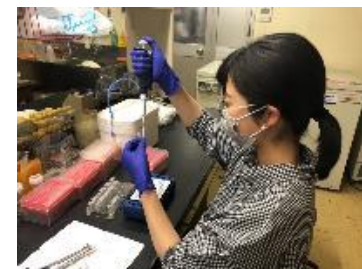
事業① 採水・魚類採捕調査

・環境DNA分析のための採水調査と魚類採捕調査を実施し、岡山県と芦田川水系におけるスイゲンゼニタナゴの分布を広域的に把握した。



事業② 環境DNA分析

・スイゲンゼニタナゴの生息の有無を定量的に評価できる環境DNA分析の手法を確立した。



得られた成果

- 環境DNA分析のための採水調査と魚類採捕調査を通じて、岡山県および芦田川水系におけるスイゲンゼニタナゴの分布状況を広域的に把握した。
- スイゲンゼニタナゴに悪影響を与えると考えられる外来種の分布状況についても明らかとした。
- スイゲンゼニタナゴの生息の有無について、非常に高い精度で識別できる環境DNA分析手法を開発した。